

令和4年度

NETWORK

にしかわ 予算特集号



健康 元気 にしかわ!

3つの町民運動 みんなが主役運動 まち自慢運動 現役延長運動

これからのまちづくりと予算のポイント

目次 contents

- P2 | 令和4年度の予算編成方針
- P4 | 第6次総合計画後期基本計画の概要
- P8 | プロジェクトごとの重点事業
- P18 | 西川町の町債の状況



令和4年度は西川町第6次総合計画

「キラリ☆月山」健康 元気 にしかわ!」の後期計画に取り組みます。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止とともに、コロナ禍による町内経済活動の落ち込みに対する経済対策に引き続き対処するほか、第6次総合計画後期基本計画の最重要目標である「定住人口維持確保」につながる施策をさらに強化すべく、町民と行政が一体となった魅力あるまちづくりを進めるため、以下の4つを基本方針として予算を編成しました。

令和4年度・4つの基本方針

- ① 若者世代の移住・定住に注力する
- ② 町民の経済活動を促進する
- ③ 町民の健康を守る
- ④ 町として持続するための健全な財政運営の維持

町民一人ひとりが
キラリ☆と輝く町を
目指していきます。



月山朝日観光協会
イメージキャラクター「ガッさん」

令和4年度の予算規模は・・・

56億900万円

【参考】

令和3年度：54億2,500万円

前年度比：+3.4%（1億8,400万円増）



① 地域コミュニティ対策

- 集落支援員の派遣
- 地域のリーダー育成のための「地域塾」の開設

⑤ 持続可能な商工観光の推進

- 月山朝日観光協会と提携した誘客
- 観光施設整備（水沢温泉館改修等）

② 住環境整備

- 単身者・子育て世帯用の集合型住宅整備
- 新築住宅の補助
- 住宅リフォームの補助

⑥ 健康づくり対策

- 保健師・管理栄養士による健康相談
- 体成分分析装置（インボディ）の活用
- 新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐ計画的なワクチン接種

③ 子育て支援・学校教育の充実

- 子育て支援センターの体制強化
- ICTを活用した情報活用能力の育成
- 質の高い英語教育

⑦ 町民の学びの場の確保

- 歴史文化学習講座の開催など歴史文化を学ぶ機会の拡充
- カヌー資源活用
- 各種団体と連携したスポーツの普及

④ 農林業の推進

- 啓翁桜生産者育成支援
- さくらんぼハウス新設支援
- 原木・菌床なめこ生産支援
- 西山杉による木材活用の推進

⑧ 公共交通の再構築

- デマンド型乗合タクシーの拡充





第6次総合計画 後期基本計画の概要

第6次総合計画後期基本計画では、「定住人口維持確保」を最重要目標とし「産業振興」、「生活環境対策」、「地域づくりと人材育成」の3つの主要施策を展開します。町全体の資源を活用し、根付いてきた歴史や生活・文化を磨き、心と体の元気な人々が地域を活性化させ、元気なまちづくりを行っていく「キラリ☆月山」健康 元気 にしかわ!」の実現に向けて取り組みを進めていきます。

現状と課題

- 農産物の生産拡大(周年農業の確立)
- 農業担い手のさらなる育成支援
- 農地の有効利用の継続と農地の集積・集約化
- 適切な森づくりと木材の利活用
- 町ぐるみでの山菜・きのこ生産の強化
- 町内産品の販路拡大支援
- 心触れ合い、心身を再生するための滞在プログラムの開発
- 「食」「体験」「アウトドアスポーツ」等モデルツアーの造成
- 歴史文化資料館を活用したソフト事業の検討
- 広域連携継続のあり方検討
- 自然教育学習センターの実施計画等の作成
- 後継者の育成と確保
- 町内産品全体のブランド化
- 企業誘致策・起業支援等の拡充
- 金融政策の検証と見直し
- 西川らしい子育て支援の充実と支援情報の効果的な発信
- 西川町らしい教育の展開(保小中一貫教育の具現化等)
- 節目健診受診率 100%に向けた受診勧奨
- 地区介護予防教室の拡充
- ウォーキング等健康づくり運動の推進
- 福祉と生涯学習分野が連携した生きがい対策の充実
- 地域包括ケア体制のさらなる充実
- かかりつけ医・訪問診療看護の拡充
- 認知症予防等に対する地域の支え合いづくり
- 基幹生活道路や憩いの空間等整備の推進
- 交流拠点の整備
- 分野連携による移住サポートセンター機能の強化
- 空き家の管理徹底と活用対策
- 除雪支援の充実など新たな雪対策の構築
- 持続可能な地域運営等に係る仕組みづくりの検討
- 若者層のまちづくり・地域づくりへの参画支援
- 青年・女性層のまちづくり参画の仕組みづくり

後期 基本計画

5つの基本目標

- 互いに協力し健やかに安心して暮らせるまちづくり**
 - ◎健康診断の実施と受診率向上
 - ◎健康づくり運動推進事業
 - ◎町立病院の機能強化
 - ◎「現役80代宣言」者の発掘・意識啓発
 - ◎地域での支え合いの仕組みづくり
 - ◎介護予防とリハビリ強化
 - ◎新たな雪対策の構築
 - ◎地域づくり計画推進会議の運営
 - ◎移住人口拡大に向けたI・J・U対策の推進
 - ◎公共交通体系の整理
- 総合産業が織りなす活力と賑わいと雇用をつくるまちづくり**
 - ◎周年農業など農業経営モデルの構築
 - ◎農業担い手の育成支援
 - ◎農産物の生産拡大
 - ◎山菜・きのこ生産強化
 - ◎適切な森づくりと木材の利活用事業
 - ◎販売促進及び観光イベントの見直しと推進
 - ◎事業者支援事業の充実と後継者対策
 - ◎体験型滞在プログラムとモデルツアーの造成による通年観光の推進
- 住み慣れた地域で心豊かな人と文化を育むまちづくり**
 - ◎歴史・文化資源の活用
 - ◎自然教育・学習の推進と拠点施設の整備運営
- 子どもや若者の笑顔があふれ女性がいきいきするまちづくり**
 - ◎西川町らしい子育て支援
 - ◎就職-定住-結婚の連動支援拡充
- 財源確保と行政改革、情報推進体制が整備されたまちづくり**
 - ◎トータル的なブランド・情報戦略の確立

定住人口 維持確保のために

産業振興

- 農林業等の振興
- 観光交流の推進
- 商工業・起業支援

生活環境対策

- 子育て支援の充実
- 地域包括ケアの充実
- 公共交通対策の充実
- 移住定住対策の充実
- 新たな雪対策の推進

地域づくりと人材育成

- 支援制度の充実
- 人材育成・確保

重点事業推進プロジェクト (主な取り組み)

農林業振興

- 農業担い手の育成
- 園芸作物の振興対策
- 畜産の振興(耕畜連携)
- 町ぐるみ山菜きのこ産業振興プロジェクト
- 月山のめぐみ総合産業活性化
- 新たな森林管理システムの推進

商工観光業振興

- 事業者の支援
- 町内経済循環システムの構築
- 体験型滞在プログラムの整備
- 観光施設等の管理・整備

健康と生きがいづくり

- 町民健康づくりの推進
- 総合がん健診
- 生きがいづくりの推進
- 地域福祉の推進
- 包括的な支援の推進

若者定住・子育て支援

- みどり団地への若者定住化推進
- 移住対策の推進
- プライダルサポートの充実
- 子育て応援の充実
- 公共交通対策の推進

新たな雪対策

- 克雪・利雪・親雪の推進

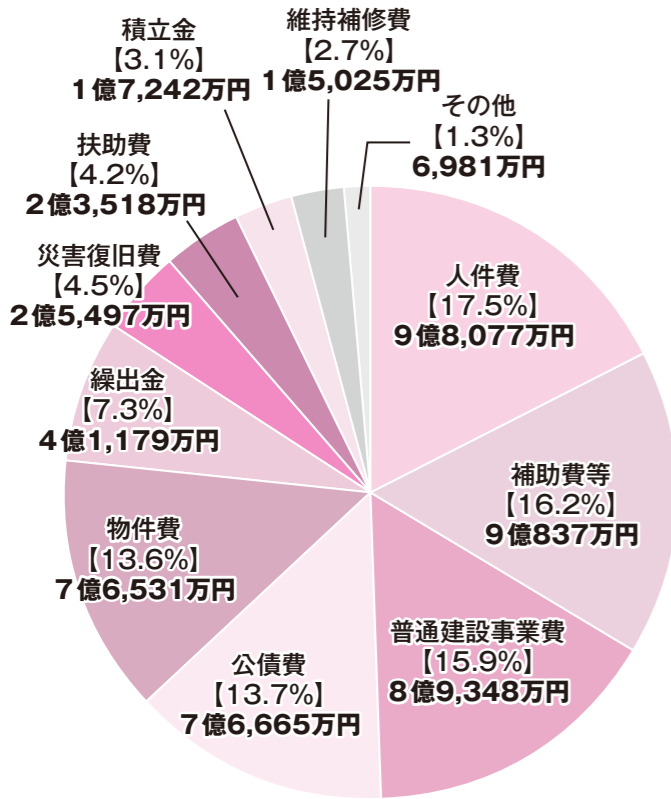
“キラリ☆月山”健康 元気 にしかわ!

12地区における「地域づくり計画」



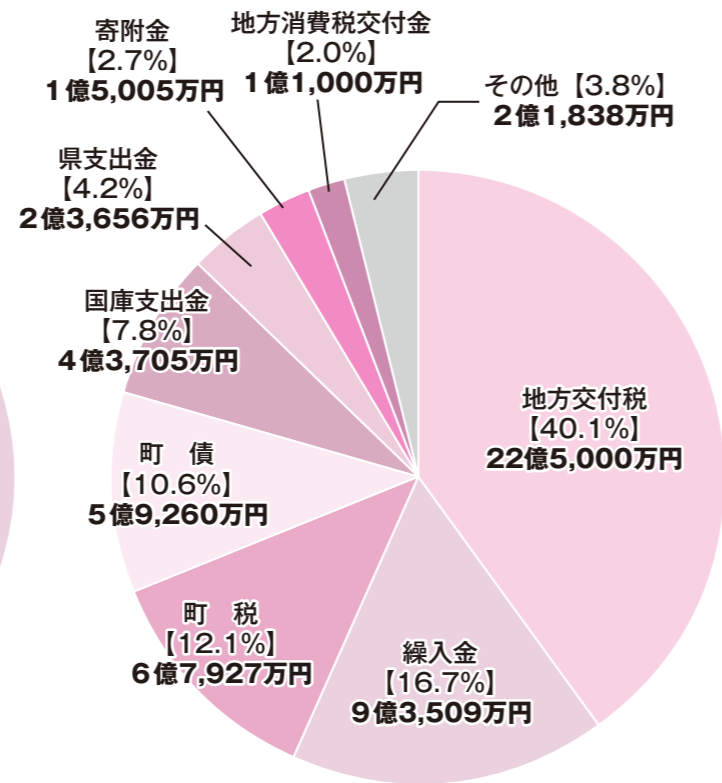
56億900万円の内訳

性質別歳出



歳出総額
56億900万円

歳入



歳入総額
56億900万円

性質別歳出：その他

投資及び出資金・貸付金4,981万円／予備費2,000万円

歳入：その他

地方譲与税7,400万円／利子割交付金50万円／配当割交付金80万円／株式譲渡所得割交付金50万円／法人事業税交付金200万円／環境性能割交付金300万円／地方特例交付金100万円／交通安全対策特別交付金140万円／分担金及び負担金241万円／使用料及び手数料5,666万円／財産収入1,893万円／繰越金1,000万円／諸収入4,718万円

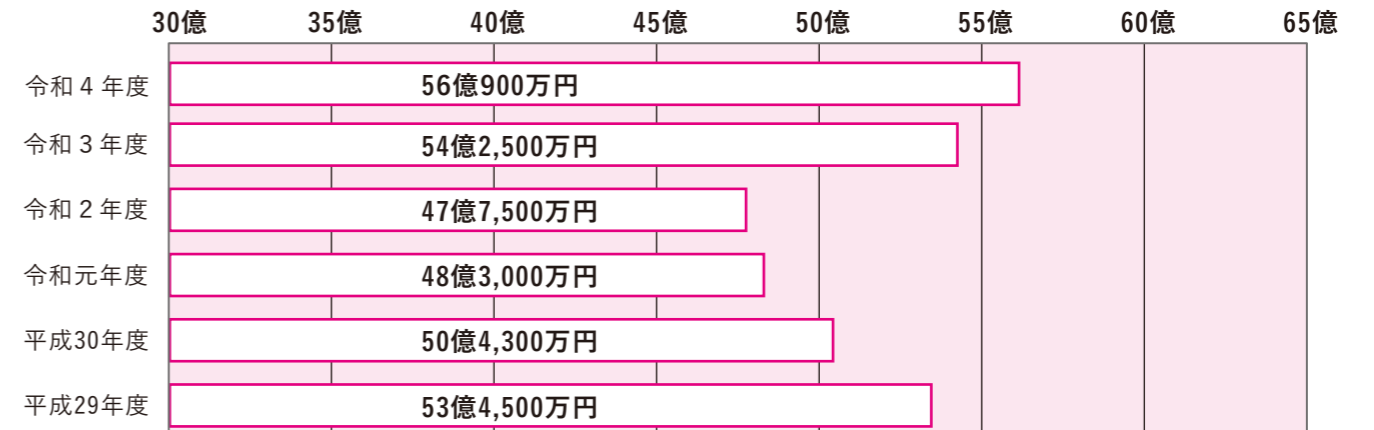
令和3年度から令和4年度に繰り越した事業

一般会計総額：4億1,590万円

特別会計・企業会計予算

会計名称	予算額	一般会計繰入金等	
国民健康保険	6億5,543万円	5,626万円	病院事業 8億2,579万円
大井沢歯科診療所	250万円	44万円	
公共下水道事業	1億7,989万円	1億1,114万円	・資本的支出 6,533万円
農業集落排水事業	3,107万円	2,373万円	・一般会計繰入金 2億7,000万円
寒河江ダム周辺施設管理事業	394万円	—	水道事業 3億4,614万円
後期高齢者医療	9,869万円	2,967万円	・収益的支出 2億1,277万円
介護保険	7億7,593万円	1億1,159万円	・資本的支出 1億3,337万円
宅地造成事業	1,459万円	—	・一般会計繰入金 6,631万円
計 29億3,397万円			

一般会計予算額の推移（当初）



用語解説

歳入
地方交付税▶全国的に一定水準の行政サービスを確保するために国が地方に交付するお金／**繰入金**▶町が計画的に貯金しているお金の中から事業に必要な金額を取り崩し事業に充てるお金／**町税**▶町民や町内の法人等が納める税金／**町債**▶町が大きな事業を実施するために、国や銀行等から借りるお金／**国庫支出金**▶国から町に対して支払われる補助金や負担金／**県支出金**▶県から町に対して支払われる補助金や負担金／**寄附金**▶個人や団体等から町に対して寄附されるお金／**地方消費税交付金**▶地方消費税のうち市町村分相当額を県が人口及び従業者数で按分し、市町村に交付するもの

歳出
人件費▶職員等に対し勤務の対価、報酬として支払われる経費／**補助費等**▶町から他の地方公共団体もしくは民間に対し、各種の行政上の目的をもって交付される現金的給付金(補助金・負担金・交付金・保険料等)／**普通建設事業費**▶道路・学校等公共用施設の新増設等の投資的経費／**公債費**▶町が借入れた地方債(借金)の元利償還金／**物件費**▶経常的に支出される経費で、消費的性質を持つ経費の総称(消耗品・燃料費・委託料等)／**繰出金**▶一般会計から特別会計に対し、特別会計が実施した業務に要した経費を、出資、貸付、負担金という形で支出されるもの／**災害復旧費**▶降雨、洪水、地震その他の災害によって被害を受けた施設等を原形に普及するための経費／**扶助費**▶社会保障制度の一環として児童福祉法、老人福祉法等に基づき被扶助者に対し生活を維持するために支出される経費／**積立金**▶特定の目的のために財産を維持し又は資金を積み立てるために設けられた基金等に対して積立する経費／**維持補修費**▶町が管理する公共用施設等の効用を保全するための経費(除雪費等)



基本目標

1

「互いに協力し健やかに 安心して暮らせるまち」づくり



～ 健やかな体づくりと安全・安心・持続できる地域の生活環境整備を行っていきます～

考え方

まちづくりの基本は、町民一人ひとりの心身の健康づくりも重要な施策の一つになります。そのために体系的な施策を講じながら、町全体で健康づくりを進めていきます。また、町民一人ひとりが生活する身近な拠点は家庭ですが、少子高齢化が進展し、高齢者のみの世帯が多くなっても、隣近所や地域全体の相互扶助で安全かつ安心して暮らせる生活環境を整備していくとともに、その母体となる地域が持続できるよう、体制整備を行っていきます。

令和5年度末の目標値

目標項目	平均寿命	介護認定率	健康診断受診率(特定健診)	節目健診受診率	地域づくり計画進捗率	IJUVターン者数(年間)
目標値	男82.2歳 女89.0歳	22%	70%	100%	80%	50人

令和4年度の考え方

① 健康づくり対策

健康診断は自ら健康状態を把握し、生活習慣の改善に取り組むための有効な手段であるとともに、毎年行うことで改善効果を数値で実感できるもので、疾病予防に寄与していきます。健康診断における個人負担の軽減、未受診者への受診推奨などにより、受診率の向上に取り組んでいきます。

また、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、国・県と連携したワクチン接種を進めています。

② 住環境の整備(みどり団地第2期造成)

若年層の人口減少は町の喫緊の課題であることから、若者世代のアンケート調査結果を踏まえ、役場南側のみどり団地内に集合型賃貸住宅や戸建ての長期賃貸住宅の整備を進めています。

③ 地域コミュニティ対策

社会の急激な変化に伴い、地域住民の地域社会への帰属意識や住民同士の連帯感が希薄化し、また地域社会の相互扶助機能はコロナ禍と相まって低下し、地域の人々との付き合いが疎遠になるなど、地域コミュニティの力が弱まってきています。今後、持続可能な地域コミュニティを維持していくための町としての支援のあり方を検討していきます。

町営住宅整備事業(新規)

予算額: **3億5,151万円**

町内への定住及び移住を目的に、町営住宅1LDK(1棟6戸)、2LDK(1棟4戸)を建築し、令和5年度に建築を予定している3LDK(2棟8戸)の設計を行います。また、入居者が住宅の設計から関われる長期賃貸住宅4戸の入居者募集を行います。



問 建設水道課・管理係 ☎74-4120

路線バス事業に要する経費(拡充)

予算額: **6,870万円**

通院通学買い物など、安心して移動できることを目的に、これまでの路線バスやスクールバス運行の効率化と、玄関先から目的地まで運行するデマンド(予約)型乗合タクシーの運行エリアを拡充します。

問 町民税務課・生活環境係 ☎74-4118

PCR検査助成事業

予算額: **344万円**

新型コロナウイルス感染症への対策の一つとして、感染しているかどうかを判断するために行うPCR検査費用を町が負担し、検査を希望する町民の皆さんの経済的及び精神的な負担を軽減します。

問 健康福祉課・在宅支援係 ☎74-3243

町民健康づくり推進事業(拡充)

予算額: **201万円**

健康マイレージ事業・インボディ測定(毎月1回)の実施・健康温泉の日の開催・食生活改善推進員等の地区組織の育成強化など、町民の健康づくりに対する意識向上のための取り組みを推進していきます。

問 健康福祉課・健康推進係 ☎74-5057

災害対策事務に要する経費(拡充)

予算額: **2,782万円**

町民の生命と財産を守るため、近年頻発化・激甚化する自然災害に備えていきます。また、避難所に指定している綱取公民館について耐震改修工事を行い、避難所の安全確保を進めています。

問 総務課・危機管理係 ☎74-4404

空き家対策事業に要する経費(拡充)

予算額: **260万円**

関係法令や西川町空き家等対策計画に基づき、空き家の利活用や適切な管理の促進に取り組みます。また、今後利活用の予定のない空き家については除却を促進するため、西川町空き家除却支援事業を実施していきます。

問 総務課・危機管理係 ☎74-4404

高齢者世帯等除雪支援事業

予算額: **330万円**

自力で除雪できない高齢者等の世帯の自立した生活を継続可能にするため、冬期間の除雪作業費用を補助し、積雪による被害の未然防止と対象世帯の心身の安定が図れるよう支援を行います。

問 健康福祉課・在宅支援係 ☎74-3243

基本目標
2

「総合産業が織りなす活力と賑わいと雇用をつくるまち」づくり



～ 農・林・商工・観光個別産業の基盤整備と各産業をつなぐ総合産業の一つの切り口として健康づくり産業を進めていきます ～

考え方

西川町ならではの資源をフルに活用し、1次産業から3次産業まで有機的に連携する総合産業をさらに推進し、交流と経済を活性化させ、就業の場の確保や所得の向上を図っていきます。そのために、各次産業の基盤を強化していくとともに、各次産業が具体的に連動できる仕組み、仕掛けづくり＝「賑わいと雇用をつくる産業」を創出していきます。その具体的な切り口として「健康づくり」産業を創出していきます。

令和5年度末の目標値

目標項目	町民所得 (人口一人当たり)	産業総生産額 (第1次)	産業総生産額 (第2次)	産業総生産額 (第3次)	産業生産額(後産課課税) (食品加工業・卸売業)	町内購買指数	観光施設等入込客数	宿泊客数	花木生産量 (啓翁桜)	新たな輸入先 (啓翁桜)	新規就農に係る農業 体験者数(R2～5)	木材素材生産量	野菜生産量 (山菜)	野菜生産量 (きのこ)
目標値	215万円	5億円	50億円	99億円	22億円	30.0%	940,000人	60,000人	724千本/年間	1か国	延べ8人	15,000㎡	40.0t/年間	30.0t/年間

令和4年度の考え方

1 農業振興

農業の担い手の確保・育成を図るとともに、高収益作物による周年農業の確立、山菜やきのこ、新たな園芸作物の生産振興を目指していきます。

2 林業振興

適切な森林経営管理体制を構築するため、積極的に森林環境贈与税を活かしながら新たな森林管理システムの導入を図るとともに、林道管理体制の整備、西山杉による木材活用推進に取り組んでいきます。

3 商工観光振興

昨年から続くコロナ禍の状況で、町内の商工・観光業の経営が困難な状況になっていることから、コロナ禍にあっても経営を継続できるよう、新たな生活様式を踏まえ必要な支援策を講じていきます。また、コロナ禍の収束も視野に入れ、外需が大いに期待される観光需要が商工業などの他産業へもたらす経済波及効果があることを認識し、持続可能な商工観光に資する施策展開を目指します。

4 企業誘致

町が企業誘致によって実現したい将来像を描きながら、「地域の特性や環境を理解し、町が抱える課題を共有できる企業の誘致」を基本的な考えとし、本町に適した企業誘致のあり方を検討していきます。

園芸振興対策事業・啓翁桜PRプロジェクト事業

予算額: **578万円**

本町は、啓翁桜の大規模園芸団地化を推進し、国内有数の一大産地となりました。

販売額1億円達成を目指し、より高品質な啓翁桜の安定した供給体制を確立するとともに、本町産啓翁桜の優位性を国内外に発信し販路拡大を図ります。



問 産業振興課・農政係 ☎74-2113

新たな森林管理システム推進事業(拡充)

予算額: **372万円**

適切な経営管理が行われていない森林を、意欲と能力のある林業経営者に集積・集約化することで林業の成長産業化と森林の適切な管理の両立を図るため、森林経営管理制度による新たな森林管理システムの構築に取り組んでいきます。

問 産業振興課・事業係 ☎84-0027

鳥獣被害対策事業

予算額: **211万円**

イノシシ等鳥獣による農作物被害が増加しており、鳥獣被害対策実施隊の活動強化を図るとともに、捕獲通報システム(ICTわな)や電気柵の設置を推進します。また、各地区が地域ぐるみで取り組む鳥獣被害対策を支援します。

問 産業振興課・農政係 ☎74-2113

みどり豊かな森林環境づくり推進事業(拡充)

予算額: **468万円**

森林・自然環境学習及び森林資源の利活用を目的に、西山杉を使用した町内小中学校の木工教室や製品制作など地元産木材活用事業を行うとともに、役場庁舎玄関の木質化に取り組んでいきます。

問 産業振興課・事業係 ☎84-0027

商工業振興対策に要する経費

予算額: **2,210万円**

町内の小規模事業者の経営継続を図るため、経営状況の分析、事業計画の策定、物販イベント等へ参加による新たな需要の開拓等、西川町商工会独自の経営発達支援計画に基づく事業を支援するため補助を行います。

また、山形県と西川町の融資制度による利子及び保証料の補給を行います。

問 商工観光課・商工労政係 ☎84-0566

観光振興に要する経費

予算額: **3,012万円**

観光素材を活かしたツアー造成や、全国規模のカヌー大会配宿などによる誘客を進める(一社)月山朝日観光協会を支援するとともに、PR媒体を作成し、メディア広告やSNSによる情報発信を行うことでコロナ禍により減少した観光客の呼び戻しを推進します。

問 商工観光課・観光係 ☎84-0566

水沢温泉大規模改修事業(拡充)

予算額: **1億7,444万円**

浴室部分の木造の柱と梁及び仕上げ材の腐食による安全対策が必要なため、大規模改修を行います。改修場所は浴室と脱衣所で、工期は10月から3月まで行う予定です。

問 商工観光課・総合産業推進係 ☎84-0566

基本目標
3

「住み慣れた地域で心豊かな 人と文化を育むまち」づくり



～地域の宝発掘・誇りの醸成と日本一の自然教育・学習先進地づくりを行っていきます～

考え方

住み慣れた地域で心豊かに暮らしていくためには、住んでいる地域の歴史や文化を把握し、その価値を正しく理解することが必要であり、それが、この地に住むことの誇りを醸成していくことになります。西川町には全国的にも知られてきた出羽三山信仰や自然学習の先駆的取り組みといわれる大井沢地区の「かもしか学園」などの素材があり、今もその土台の上に町の営みが続いています。これらは他に誇ることができる高い価値を持った文化資源です。地域に伝わる文化資源を再確認し、この地に住むことの誇りを醸成していきます。

令和5年度末の目標値

目標項目	歴史文化資料館入館者数(年間)	「ひとり1趣味、1スポーツ」人数(年間)
目標値	2,500人	2,000人

令和4年度の考え方

1 町民の学びの場の確保・強化

町民がスポーツに親しむために、各種スポーツ団体との連携強化や各体育施設の活用推進を図っていきます。また、地域づくりにおけるリーダー育成や、デジタル化社会に対応するためのリテラシー向上に資する学習機会の創出など、学習プランづくりを行っていきます。



2 歴史文化財などの活用

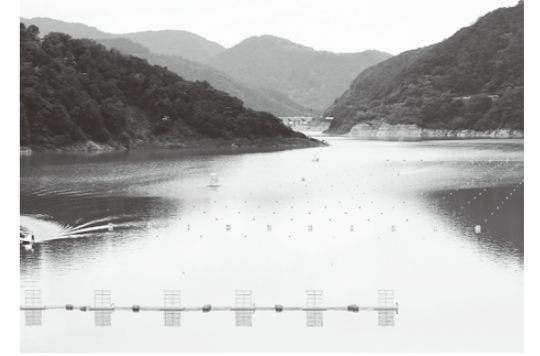
本町にゆかりのある大江親広公が登場するNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の放映に合わせ、歴史文化資料館の開館期間の延長や、資料館での特別展の開催、歴史文化学習講座などを実施し、町の歴史文化を学ぶ機会を拡充していきます。



カヌー競技全般に要する経費

予算額: **1,426万円**

町のスポーツであるカヌーを振興するために、月山湖カヌースプリント競技場コースの維持管理などを行います。また、小学校の授業で行うカヌー教室の講師への謝金や、関東学生カヌースプリント選手権大会に係る施設整備等に充てていきます。



問 生涯学習課・スポーツ振興係 ☎74-3131

西川町歴史文化資料館管理運営に要する経費(拡充)

予算額: **378万円**

開館4年目を迎える歴史文化資料館では、通常11月末までの開館期間を1月末まで延長し、NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に合わせた展示を行い、来館される方が歴史に興味を持っていただけるイベントを行います。



問 生涯学習課・生涯学習係 ☎74-3131

自然教育・学習プロジェクト推進事業

予算額: **233万円**

豊かな自然環境と里山文化が残る大井沢地区をフィールドとする自然学習体験の提供を通じて、伝統文化などを伝承するとともに、新たな地域産業の創出に取り組みます。

問 大井沢支所 ☎76-2111

公民館管理運営に要する経費(拡充)

予算額: **515万円**

各地区の公民館の管理運営に要する経費のほか、今年度新たに各地区の地域づくりの一助となることを目的に「地域塾」を開設し、年数回の研修を行います。

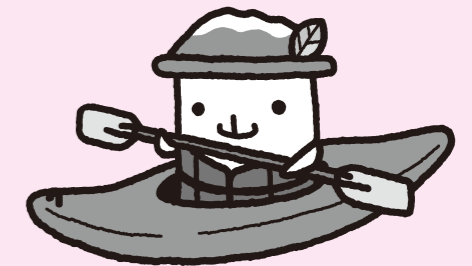
問 生涯学習課・生涯学習係 ☎74-3131

生涯学習推進事業

予算額: **70万円**

「みんなの学舎(まなび)あいべの時間」として、交流センターあいべで各講座を開催します。秋には「あいべの時間プレミアム」を開催し、多くの町民の方々に楽しみながら学ぶ場を提供していきます。

問 生涯学習課・生涯学習係 ☎74-3131



「子どもや若者の笑顔があふれ 女性がいきいきするまち」づくり



～ 少子化対策・次世代育成拡充・女性が活躍できる場の整備を行っていきます ～

考え方

少子高齢化が進む中で、これからの町を支えていく子どもや若者の育成支援を拡充するとともに、女性が活躍できる条件整備、環境整備を行い、まちづくりの活力を確保していきます。

令和5年度末の目標値

目標項目	若者の町内定着率(23～27歳)	プライダルサポート事業による婚姻者数(年間)	合計特殊出生率	女性の町役職定着率
目標値	100.0%	4組	1.45	30%

令和4年度の考え方

① 子育て支援

保育園の園児用の設備改修など、保育環境の整備や、子育て支援センターの体制強化を行い、在宅保育者への支援を充実させていきます。併せて、これまで実施してきた子育て祝い金・放課後子どもプラン、給食費の半額助成、高校生までの医療費無料化など、県内で先駆けた子育て支援施策について引き続き取り組んでいきます。



② 西川らしい教育の展開

児童生徒と町民が実際に触れ合い、地域について学ぶ「ふるさと楽行」など、本町ならではの体験学習を引き続き充実させ、デジタルと人の両輪で確かなコミュニケーション力と社会力を育てていきます。



学校ICTに要する経費(拡充)

予算額: **2,024万円**

児童生徒1人1台のタブレットを積極的に活用し、学びの保障と情報活用能力の育成に務めます。また、学校事務の効率化を進め、教員が子どもたちと向き合う時間や教材研究の時間を確保するため、小中学校に校務支援ソフトを導入します。



問 学校教育課・教育総務係 ☎74-2114

保育園・子育て支援センター運営経費

予算額: **5,936万円**

にしかわ保育園で安心・安全な保育を実施するために、施設内外の環境を整えます。季節の行事を楽しむ取り組みや、トイレ改修、冷暖房機器更新、感染対策用の殺菌庫購入等を行います。子育て相談窓口や一時預かり事業を充実させ、身近で親しみやすい保育施設の運営を進めていきます。



問 健康福祉課・保育係 ☎74-2303

小中学校教育振興に要する経費

予算額: **404万円**

町の良さを活かすふるさと楽行、カヌー・スキー教室などの教育活動を積極的に支援します。また、小中学生の文化鑑賞事業や性教育講演会を継続実施するとともに、実践的英語力を高める小学6年生の宿泊研修への補助や中学3年生の英語検定を奨励します。

問 学校教育課・教育総務係 ☎74-2114

子育て応援事業

予算額: **548万円**

子どもたちが健やかに成長できる町、子育てしやすい町を目指し、子育て応援事業を推進します。0・1歳児の紙おむつ代助成・出生児全員へ子育て支援金支給等の支援を行います。また、産後ケア事業と助産師訪問を実施し、産後も安心して育児ができるようなサポートをしていきます。

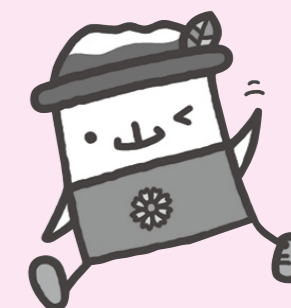
問 健康福祉課・健康推進係 ☎74-5057

結婚推進事業

予算額: **241万円**

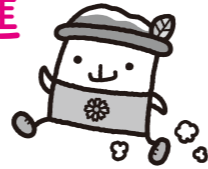
結婚を希望する方々に出会いの創出を図っていきます。また、民間事業者のお見合いマッチングシステムの活用や独自の婚活イベントの開催、さらに「やまがた出会いサポートセンター」会員登録補助制度など、結婚活動をサポートしていきます。

問 政策推進課・企画調整係 ☎74-2112



基本目標
5

「財源確保と行政改革、情報推進体制が整備されたまち」づくり



～ まちづくりの実行力の整備と効果的な情報発信を行っていきます ～

考え方

第6次総合計画で掲げている各施策を実行していくために、必要な体制整備と財源の裏付けを行います。また、町民の方々の声を施策に反映させるとともに、各施策のねらいを効果的に町内外に発信する情報推進体制を整備していきます。

令和5年度末の目標値

目標項目	将来負担比率	町ホームページ 閲覧数(年間)
目標値	30.0%	12万件

令和4年度の考え方

1 デジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進

持続可能な自治体経営体質にシフトするため、行政経営の根幹的な手法としてデジタル技術を導入し、これまでのような業務の効率化に留まらず、「業務の在り方」や「住民サービスのデザイン自体」の変革に戦略的・計画的に取り組んでいきます。

2 健全な財政運営の維持

今後は公共施設の老朽化に伴う施設の改修経費の増加が予想されるほか、一昨年の豪雨災害に代表されるような想定外の大規模な自然災害からの復旧など、予測不可能な経費が町の財政を圧迫します。このような事態に備えるために、一般家庭の貯金にあたる「財政調整基金」が枯渇することがないように、確保していきます。限られた財源の中で効果的な施策の展開を図り、町として持続するための健全な財政運営の維持に努めていきます。



ふるさと納税対策事業

予算額: **2億3,356万円**

ふるさと納税による自主財源の確保並びに町内特産品や観光地などのさらなる魅力向上のため、事業者と連携して返礼品アイテムを充実させ、寄附額の増加を図っていきます。



問 商工観光課・総合産業推進係 ☎84-0566

大井沢支所及び大井沢防雪活動センター運営に要する経費

予算額: **230万円**

大井沢支所及び防雪活動センターの維持管理に係る経費です。来庁者の利便性の向上のため、支所窓口を伝承館長屋門に移転し、窓口対応にあたるための経費を含みます。



問 大井沢支所 ☎76-2111

新行政情報システムに要する経費(拡充)

予算額: **5,905万円**

行政事務の効率化を図るため、各部署に導入されている各種システムの運用に係る経費です。また、本町のデジタル・トランスフォーメーション(DX)を推進するため検討を進めていきます。

問 政策推進課・情報推進係 ☎74-4403

職員研修に要する経費

予算額: **191万円**

町職員の資質向上と意識改革を推進するため、研修所での研修や外部講師による対面形式及びオンライン形式での研修を行います。また、先進事例の調査研修などにより、町が抱える課題を的確に捉え、対応できる人材を育成します。

問 総務課・庶務係 ☎74-2119

その他

企画調整等に要する経費(新規)

予算額: **316万円**

第6次総合計画の最終年度が令和5年度となることから、令和4年度より「第7次西川町総合計画」の基本構想並びに基本計画の策定に取り組みます。

問 政策推進課・企画調整係 ☎74-2112



西川町の町債（借金）の状況

令和4年度末の一般会計における町の借金の残高見込額は54億6,580万円となり、令和3年度末現在と比べると1億4,574万円減少する見通しです。これは、元金の償還が進む一方で、新たな借入れが減少したためです。この借金の返済額に対し、これまで町ではできる限り地方交付税(※1)で措置される有利な地方債(※2)を活用しており、実質的な借金は総額よりも少ない額になります。

※1:地方交付税…地方交付税は地域による経済格差を埋めるために国が国税として徴収した税の中から一定割合を地方に配分するもので、地方の裁量で自由に利用することができる財源です。

※2:有利な地方債…地方債とは、市町村等が公共工事等を行う場合の借入金(借金)です。通常の地方債は借り入れた額に利子を付けて返済します。有利な地方債とは、元金と利子の返済額の一定割合が交付税に含まれて交付されるというものです。

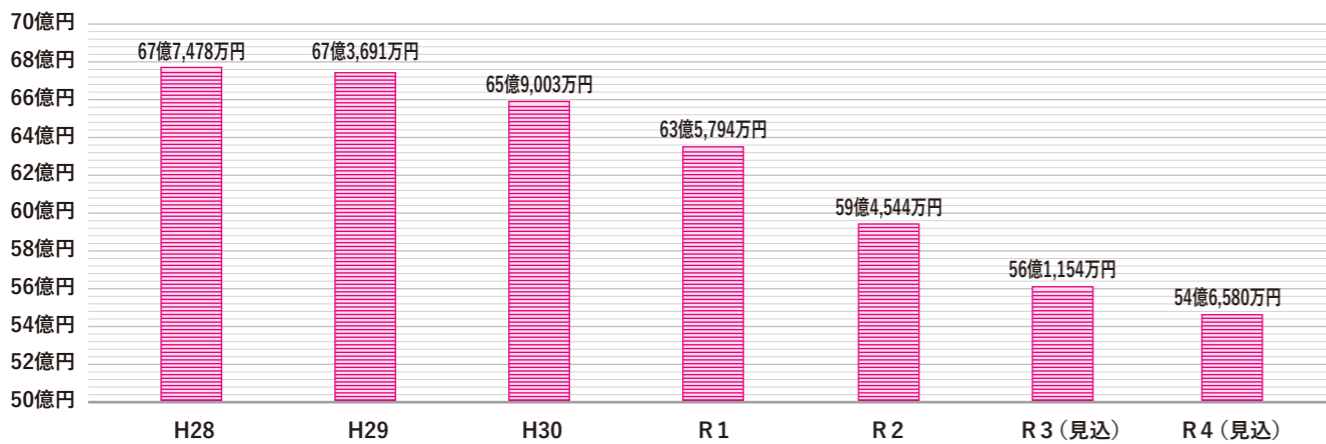
《令和4年度予算に基づく有利な地方債残高見込額》

- 過疎対策事業債 : 25億9,096万円〔交付税算入率 70%、交付税算入額 18億1,368万円〕
 - 緊急防災・減災事業債 : 2億3,414万円〔交付税算入率 70%、交付税算入額 1億6,390万円〕
 - 臨時財政対策債 : 18億2,256万円〔交付税算入率 100%、交付税算入額 18億2,256万円〕
- ※臨時財政対策債は、交付税の代替として発行する地方債で、返済額の満額が地方交付税で措置されます。

町債負担見込額

		町民一人当たり負担額 人口 4,861人(R4.4月1日現在)
令和4年度末町債残高見込額	54億6,580万円	112万円
地方交付税算入見込額	40億6,191万円	
実質的な負担見込額	14億 389万円	29万円

一般会計町債残高推移



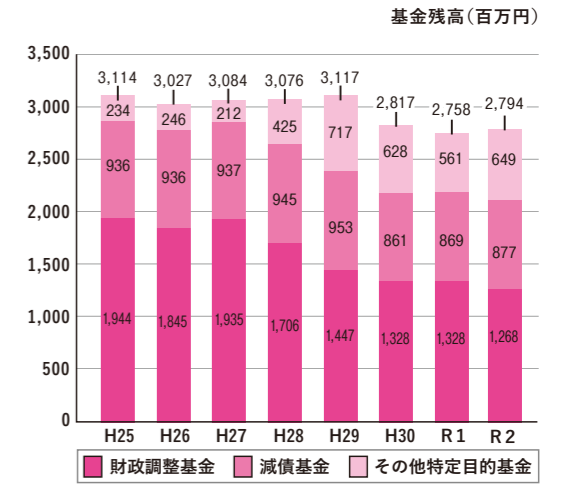
町債(借金)

市町村等の借金は「地方債」または「町債」呼ばれています。市町村等の予算には「その年度に使うお金は、その年度に得る収入(町税や地方交付税など)でまかなう」ことを基本とする「会計年度独立の原則」があります。しかし、その年度で町民の皆さんからいただく税金や地方交付税などだけでは、多額の費用がかかる施設の建設などの事業を行うことが困難です。また、将来にわたって使用するような施設の建設費を、その年度に住んでいる住民の方だけが負担するよりも、その施設を利用することができる将来の住民の方も借金を返済する形で負担するほうが理にかなっています。そこで、市町村等にも借金をすることができる「起債」という制度が定められています。ただし、後年度負担が増えるため、やみくもに借り入れることは許されず、返済額の一部が後年度に地方交付税として返ってくるようなものを中心に、慎重な借入れに努めています。

基金(町の貯金)の状況

財政調整基金▶経済不況などによる大幅な税収減や災害の発生などによる支出の増加に備えて、財源に余裕のあるときに剰余金などを積み立てる基金
減債基金▶町債(借金)の償還を計画的に行うため資金を積み立てる基金
その他特定目的基金▶特定の目的(西川町では地域福祉、町有施設整備、丸山薫記念基金、ふるさとづくり基金、賃貸集合住宅維持管理基金、小水力発電事業基金、森林環境譲与税基金、新型コロナウイルス感染症対策基金)のために資金を積み立てる基金

令和3年度決算見込みと令和4年度以降4年間の財政状況の見通しは、以下のとおりです。



財政状況の見通し〔一般会計〕(R3~R7年度)

	R2(決算)	R3	R4	R5	R6	R7
1 歳入(単位:千円)						
(1)町 税	737,453	713,804	679,268	672,760	654,666	647,967
(2)地方譲与税	70,833	73,743	74,000	74,000	74,000	74,000
(3)各種交付金	126,286	137,777	118,200	118,200	118,200	118,200
(4)地方特例交付金	3,691	13,691	1,000	1,000	1,000	1,000
(5)地方交付税	2,762,392	2,780,207	2,562,000	2,551,835	2,529,077	2,515,235
	普通交付税	2,329,005	2,480,916	2,362,000	2,351,835	2,315,235
	特別交付税	433,387	299,291	200,000	200,000	200,000
(6)分担金・負担金	20,953	2,713	3,462	2,270	1,980	1,740
(7)使用料・手数料	54,781	56,307	56,659	56,659	56,659	56,659
(8)国庫支出金	1,156,200	751,592	455,405	199,169	140,605	140,605
(9)県支出金	285,696	390,929	344,873	182,024	204,927	204,927
(10)財産収入	18,316	28,070	18,929	18,927	18,927	18,927
(11)寄 附 金	57,758	186,707	150,050	150,050	150,050	150,050
(12)繰 入 金	204,372	300,801	735,086	360,509	556,835	297,559
(13)繰 越 金	120,811	188,141	179,685	0	0	0
(14)諸 収 入	59,049	67,320	47,183	59,297	52,574	52,574
(15)地 方 債	330,131	402,100	603,200	486,300	569,500	220,557
合 計	6,008,722	6,093,902	6,029,000	4,933,000	5,129,000	4,500,000

2 歳出(単位:千円)						
(1)人件費	955,281	969,497	980,774	966,674	953,530	964,378
(2)公債費	767,503	754,782	766,649	690,010	655,192	641,361
(3)物件費	670,486	737,212	777,712	863,676	858,965	804,607
(4)維持補修費	233,182	270,702	150,246	88,800	88,800	88,800
(5)扶助費	249,604	235,968	235,182	280,305	276,752	273,151
(6)補助費	1,499,247	1,040,229	952,953	814,263	773,680	772,200
	一部事務組合負担金	240,674	206,902	248,721	232,065	235,521
(7)積立金	135,290	406,326	172,143	246,295	246,295	246,295
(8)投資及び出資金、貸付金	39,039	58,700	49,807	15,000	14,500	14,000
(9)繰出金	406,260	438,482	411,788	399,228	398,392	398,614
(10)普通建設事業費	414,445	451,802	953,814	549,549	843,694	277,394
(11)災害復旧事業費	250,244	450,517	577,932	19,200	19,200	19,200
合 計	5,620,581	5,814,217	6,029,000	4,933,000	5,129,000	4,500,000
翌年度繰越財源	38,285	81,909	0	0	0	0
実 質 収 支	349,856	197,776	0	0	0	0

3 基金残高(財政調整基金・減債基金)						
取 崩 額	150,000	204,800	404,833	274,000	243,000	120,000
積 立 額	98,227	241,228	108,583	8,583	8,583	8,583
基金残高	2,144,844	2,181,272	1,885,022	1,619,605	1,385,188	1,273,771

4 年度末町債残高	5,945,435	5,611,539	5,465,797	5,275,299	5,179,935	4,769,361
------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------

5 財政健全化比率	実質公債費比率(3年平均)	10.6%	11.2%	12.2%	11.4%	11.0%	9.8%
	将来負担比率	-	4.3%	22.9%	25.2%	31.8%	32.2%



月山のある町
西川町